



**Web
A c c e s s i b i l i t y
I n f r a s t r u c t u r e
C o m m i t t e e**

Webアクセシビリティセミナー 2 なぜ企業はWebアクセシビリティに取り組むのか？

2019年10月17日（木曜日）

11時30分～12時15分



Web Accessibility Infrastructure Committee
**ウェブアクセシビリティ
基盤委員会**

このセッションの構成

- 伊原：Webアクセシビリティ概論と企業が取り組む理由
- 諸熊：企業Webサイトリニューアルの中でアクセシビリティに取り組んだ事例
- 伊敷：障害者向けクラウドソーシングサービスでのアクセシビリティ診断メニュー構築の事例

伊原 力也

- freee株式会社 UXデザイナー
- ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 委員
- ウェブアクセシビリティ関連の書籍執筆、監訳
- HCD-Net 認定人間中心設計専門家

freeとアクセシビリティ

FNN PRIME

お知らせ

特集

番組発

最新ニュース

FNN各局発

LIVE

リポーター



⚡ 災害時インフラ最新情報 鉄道運休、停電、避難所...台風19号で河川氾濫 生活インフラ最新情報



国内

全盲エンジニアが進める、アクセシビリティの考え方

🕒 2019年9月20日 金曜 午前5:00

amazon 数量限定タイムセール



suaoki ポータブル電源 G500 137700mAh ...

★★★★☆ (274)

今すぐご購入

RANKING アクセスランキング

-  下水や汚泥が巻き上がる...“憧れの街”武蔵小杉を襲う「災害後肺炎」とは？
-  「ここにはダメ」江戸川区の水害ハザードマップが直球すぎて話題...担当者に聞いた
-  夫「簡単に冷やし中華でいいよ」と言われ、妻が作った反撃料理がすごい！
-  福島県いわき市は4万5400世帯で断水が続く 浄水場が冠水し復旧の見通し立たず
-  「おいしくてかんどろ」6歳娘が“卵かけご飯”を初めて食べたならアート心が爆発した...
菊地成孔が体験する「食べるシャンパ

Webアクセシビリティ概論

障害者・高齢者対応？



一時的な障害への対応

その瞬間は、継続する障害と変わらない

- 視覚障害：眼鏡の破損、周りが暗い、サングラス
- 四肢障害：腱鞘炎、骨折、けが
- 聴覚障害：オフィス、電車内、街中
- 認知障害：酔っ払い、徹夜、海外旅行

変化していく状況への対応

加齢による能力のバランスの変化

- 視力、聴力、運動能力、反射神経、記憶力、認知力、経験……

周囲の状況による行動の変化

- 家族の増減や関わりかたの変化
- 住居や拠点の変化

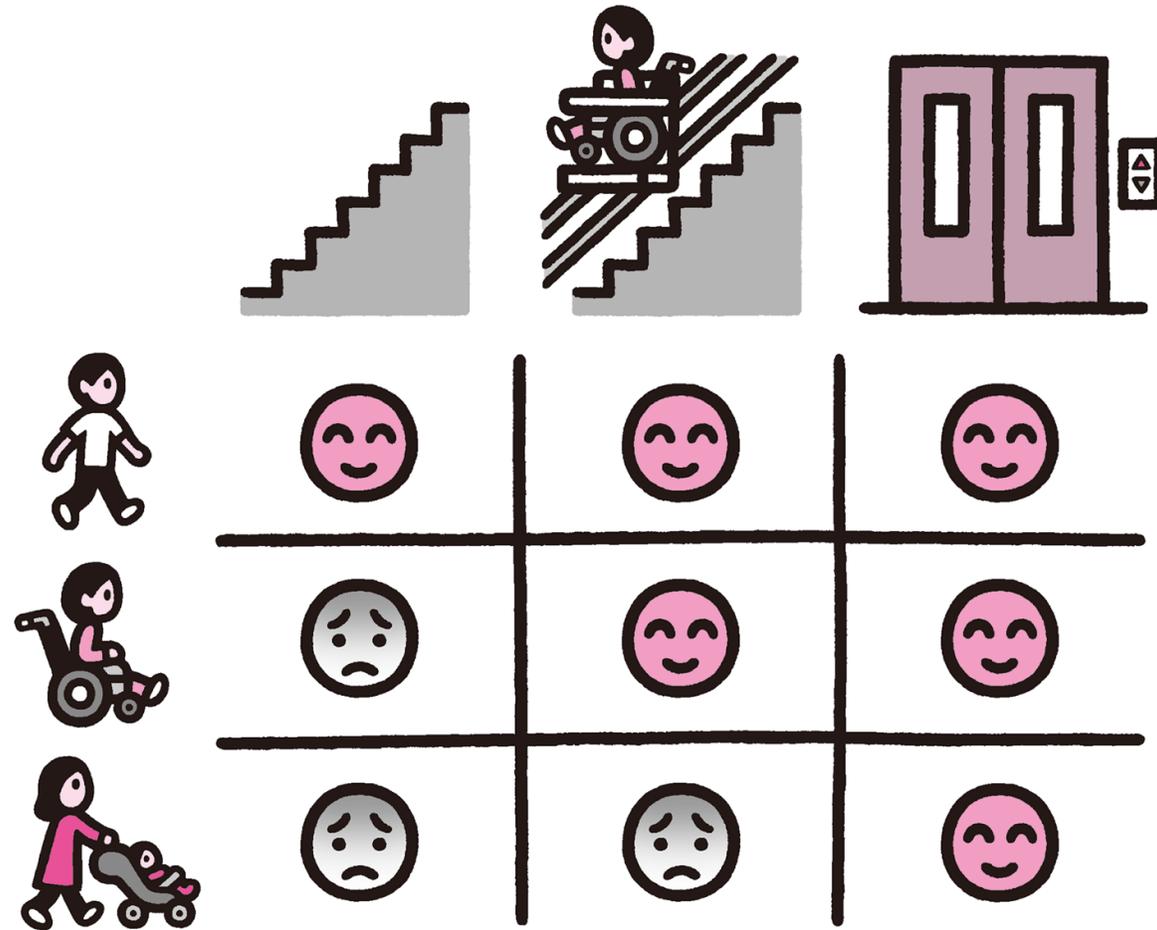
ユニバーサルデザイン

Universal = 普遍的な

- 特定の人のためのデザインではない、
普遍的なデザイン
- ある一つのものが普遍的に使える

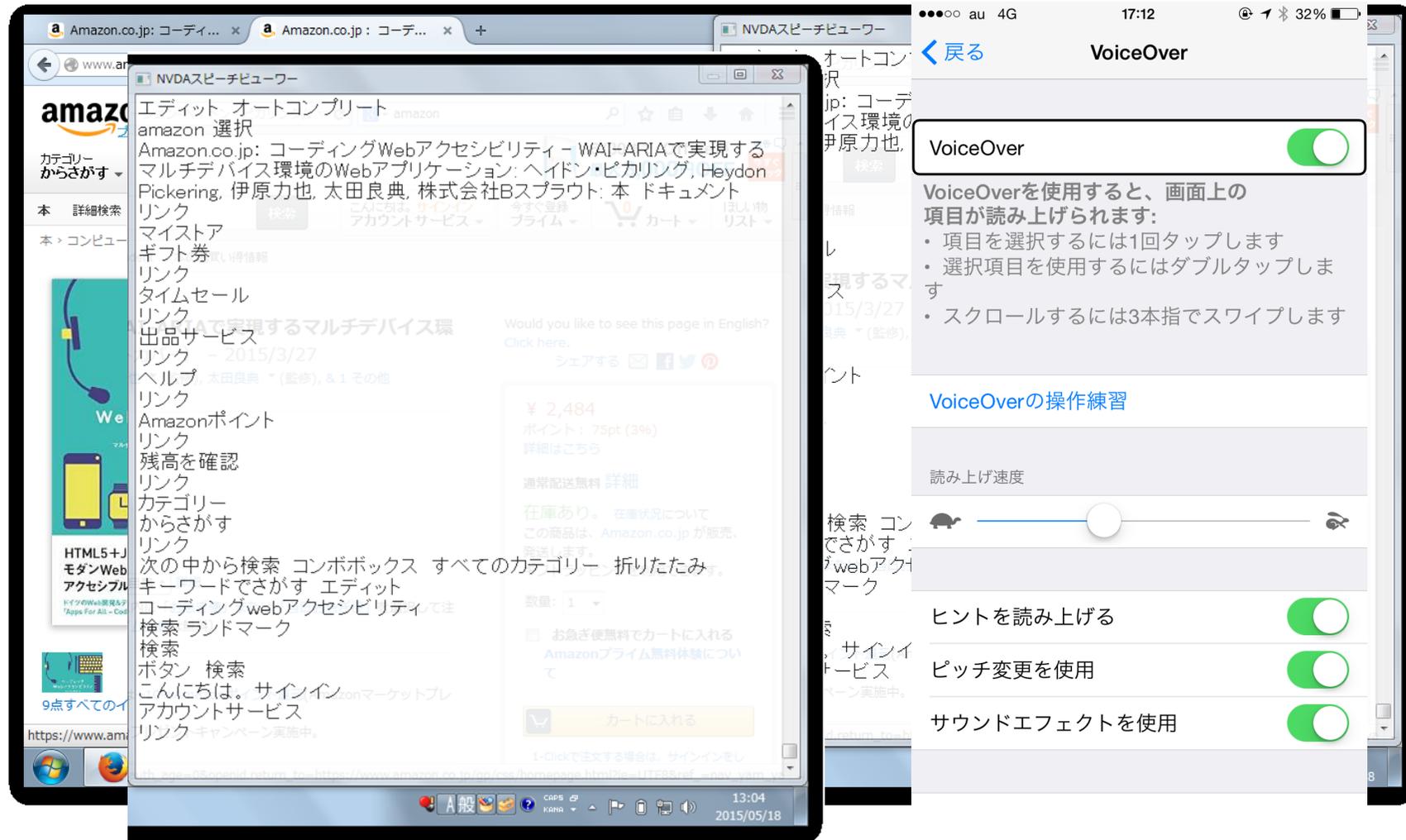
さまざまな状況の人が同じものを使える

ハードウェアでのアプローチ



ブラウザや支援技術で
状況に適した表現に
変えられること

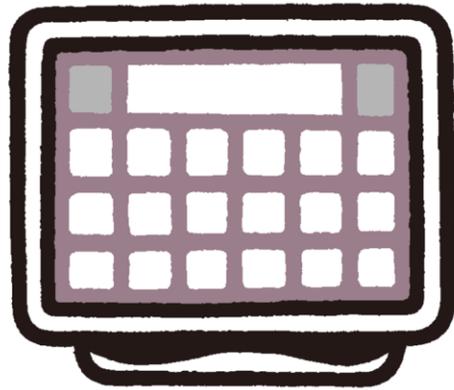
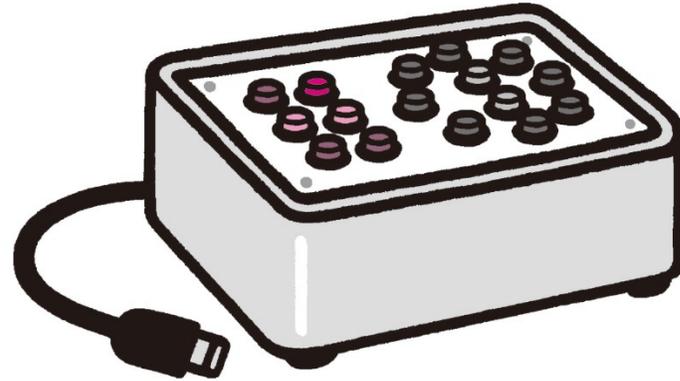
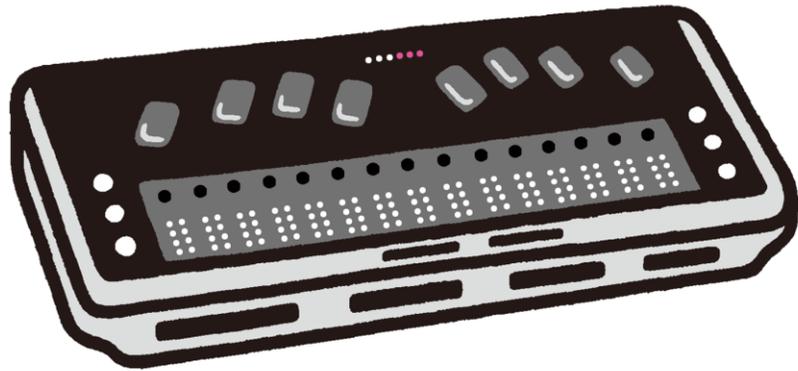
スクリーンリーダー (PC、iOS)



拡大鏡、ハイコントラストモード



さまざまな入出力デバイス



なぜ状況に応じて表現を変えられるのか？

Webアクセシビリティの根幹は
マシンリーダブルなテキスト

- 最も多くの人に伝わる表現方法は「テキスト」
- テキストをマークアップすると
意味が明確になり、機械が解釈可能になる
- ユーザーエージェントや支援技術といった
プログラムを通して利用可能な形に変換できる

プレーンテキストの例

■デザインングWebアクセシビリティ

●訴求ポイント (この本が既存の本と異なる点)

- ・「ガイドライン対策」ではなく、実際にコンテンツをアクセシブルにするための実践的な内容
- ・ 解決アプローチの例として、実際に公開されているサイトの実例を多数紹介
- ・ 上流から下流まで、制作プロセスの全てをカバー
- ・ デザイン、実装だけではなく、戦略や設計のプロセスにおける取り組みを重視

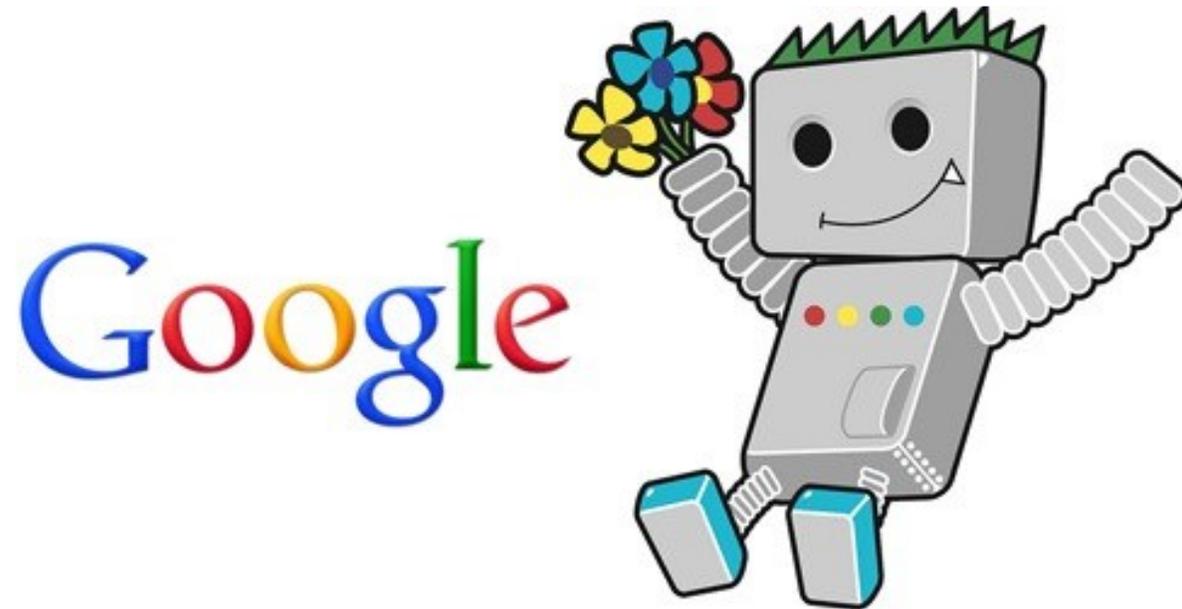
●取り組みの背景

ウェブコンテンツは本来、ユニバーサルなものです。PCのブラウザで閲覧するだけでなく、スマートフォンでアクセスしたり、合成音声で読み上げたり、点字で出力したりと、ユーザーの状況に併せてさまざまな形に変えながらアクセスすることができます。

HTMLにすると機械が解釈できる

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<title>デザインWebアクセシビリティ</title>
</head>
<body>
<h1>デザインWebアクセシビリティ</h1>
<h2>訴求ポイント (この本が既存の本と異なる点)</h2>
<ul>
<li>「ガイドライン対策」ではなく、実際にコンテンツをアクセシブルにするための実践的な内容</li>
<li>解決アプローチの例として、実際に公開されているサイトの実例を多数紹介</li>
<li>上流から下流まで、制作プロセスの全てをカバー</li>
<li>デザイン、実装だけではなく、戦略や設計のプロセスにおける取り組みを重視</li>
</ul>
<h2>取り組みの背景</h2>
<p>ウェブコンテンツは本来、ユニバーサルなものです。PCのブラウザで閲覧するだけでなく、スマートフォンでアクセスしたり、合成音声で読み上げたり、点字で出力したりと、ユーザーの状況に併せてさまざまな形に変えながらアクセスすることができます。</p>
</body>
</html>
```

クローラー (Googlebot)



事例：カーリル

The screenshot shows the Calil website interface. At the top, there is a navigation bar with links for home, current topics, library map, book reviews, reading lists, and more. Below this is a search bar with the text "日本最大の図書館検索" (Japan's largest library search) and the Calil logo. A search input field contains "年金政策" (Pension Policy) and a search button labeled "さがす".

The main content area features a large blue banner with the text "借りたい一冊、見つかる!" (Find the one book you want to borrow!). Below this, it states "カーリルは全国6,000以上の図書館からリアルタイムの貸出状況を簡単に検索できるサービスです。" (Calil is a service that allows you to easily search for real-time borrowing status from over 6,000 libraries nationwide).

The interface is divided into three main steps:

- 1 図書館を選んで** (Select a library): Accompanied by a map of Japan with a hand cursor pointing to a location.
- 2 本を探して** (Search for books): Accompanied by an icon of an open book with a "貸出可" (Available for borrowing) tag.
- 3 図書館へ行こう** (Go to the library): Accompanied by a checklist showing checked items like "取石" (Bookmarks), "絵本" (Picture books), "1Q84", and "銀河鉄道..." (Galaxy Express...).

On the right side, there are social media sharing options for Twitter, Bookmarks, and Facebook. Below these are several featured sections:

- 新着 "本のレシピ"** (New "Book Recipes"): Includes items like "イロイロな結婚のカタチ" (Various shapes of marriage) and "下手だって、気分は最高!" (Even if you're bad, the mood is the best!).
- 今日のいいね! レシピ** (Today's Like! Recipe): Includes items like "カバーフィルムをかけないで欲しい本" (Books I don't want to have a cover film on) and "どうよ? こんな世界。" (How about it? This world).
- 全国図書館スタンプラリー** (National Library Stamp Rally)
- カーリルローカル(地域資料)** (Calil Local (Local Materials))

At the bottom, there is a promotional banner for "お試し 5点" (Try 5 items) featuring various beauty products.

<https://calil.jp>

事例：ログミー



logmi 世界をログする書き起こしメディア **New** ログを投稿する ログミーとは? ライター募集中! ログ掲載のご案内

ビジネス 社会 知識・雑学 名スピーチ カルチャー エンジニア 記者会見

キャリア 起業・スタートアップ IVS 政治 卒業式スピーチ 孫正義

国土交通大臣のポストに公明党が選ばれる理由とは? 第3次安倍改造内閣への疑問

「問題解決を楽しめる人はスタートアップ向き」 VC代表が起業家に必要な資質を語る

【全文】 BuzzFeed Japan 創刊編集長古田氏が会見「ポジティブな影響を与えてきた...」

「ログミーgraf」リリースのお知らせ

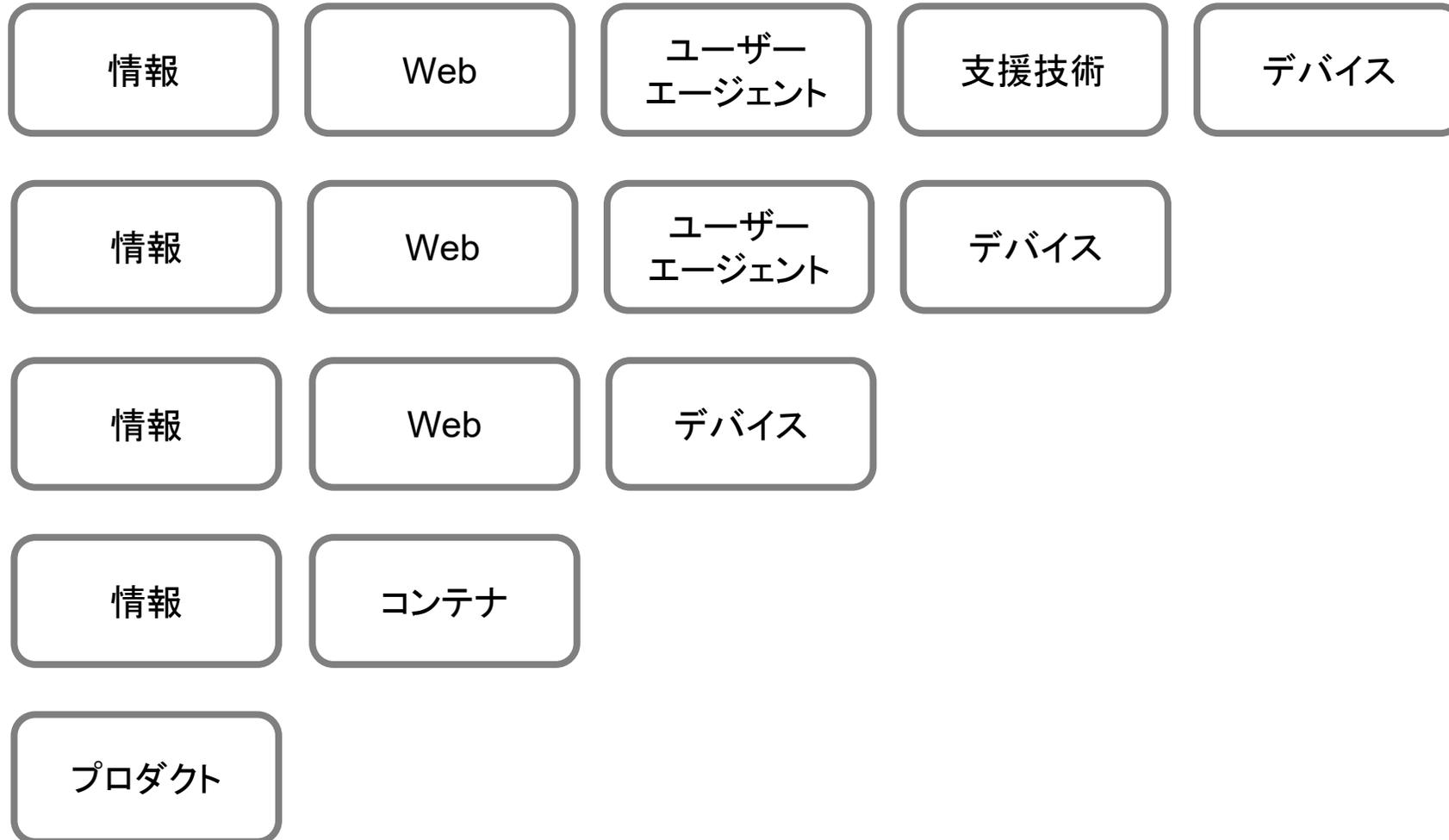
お気に入りを見つけよう

SAUROPODS
Saltasaurus loricatu

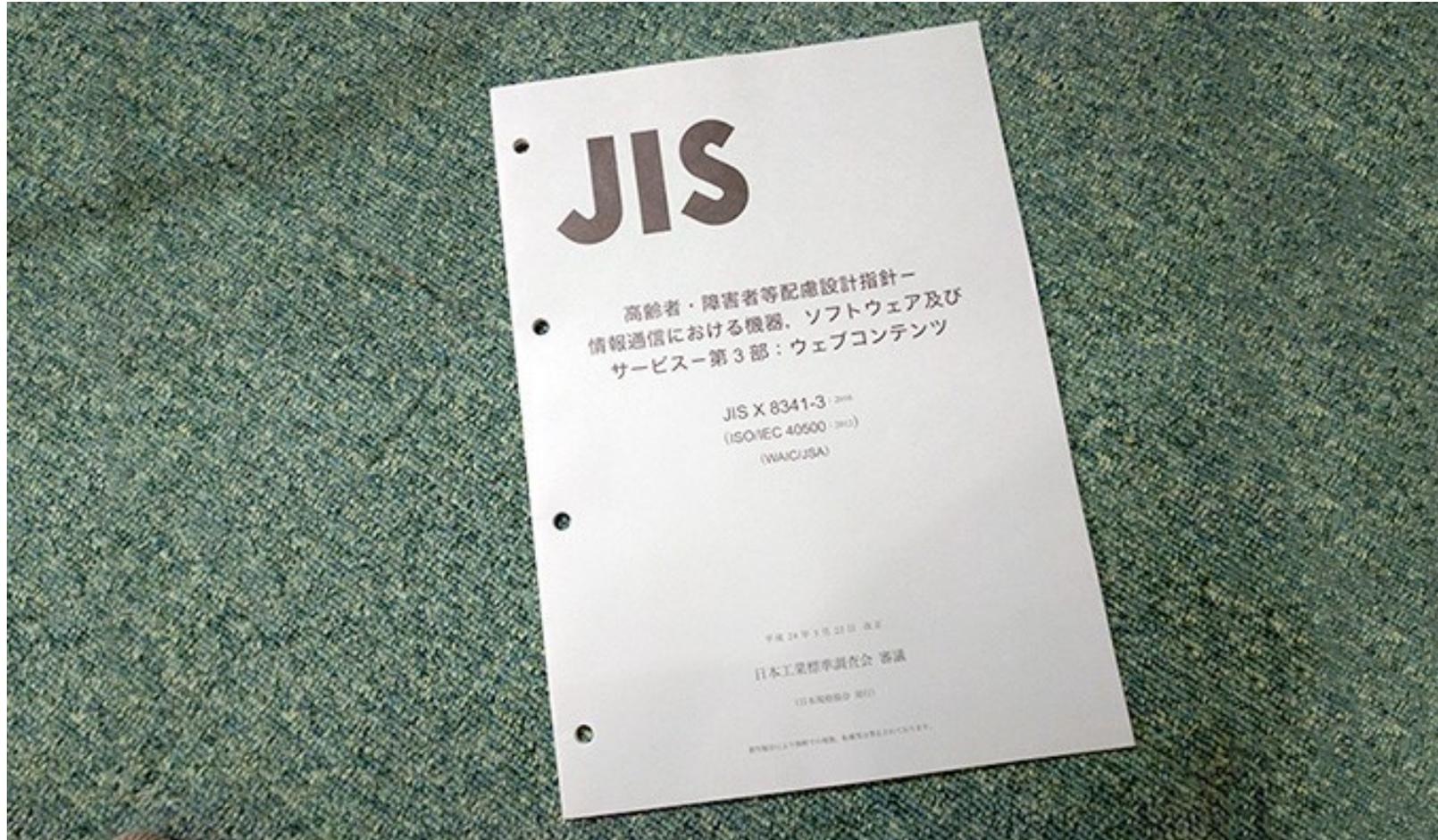
長年の議論の決着も近い? 恐竜の化石解析の新しい手法が確立

<http://logmi.jp>

「分けてある」ことで選択肢が増やせる



JIS-X 8341-3:2016

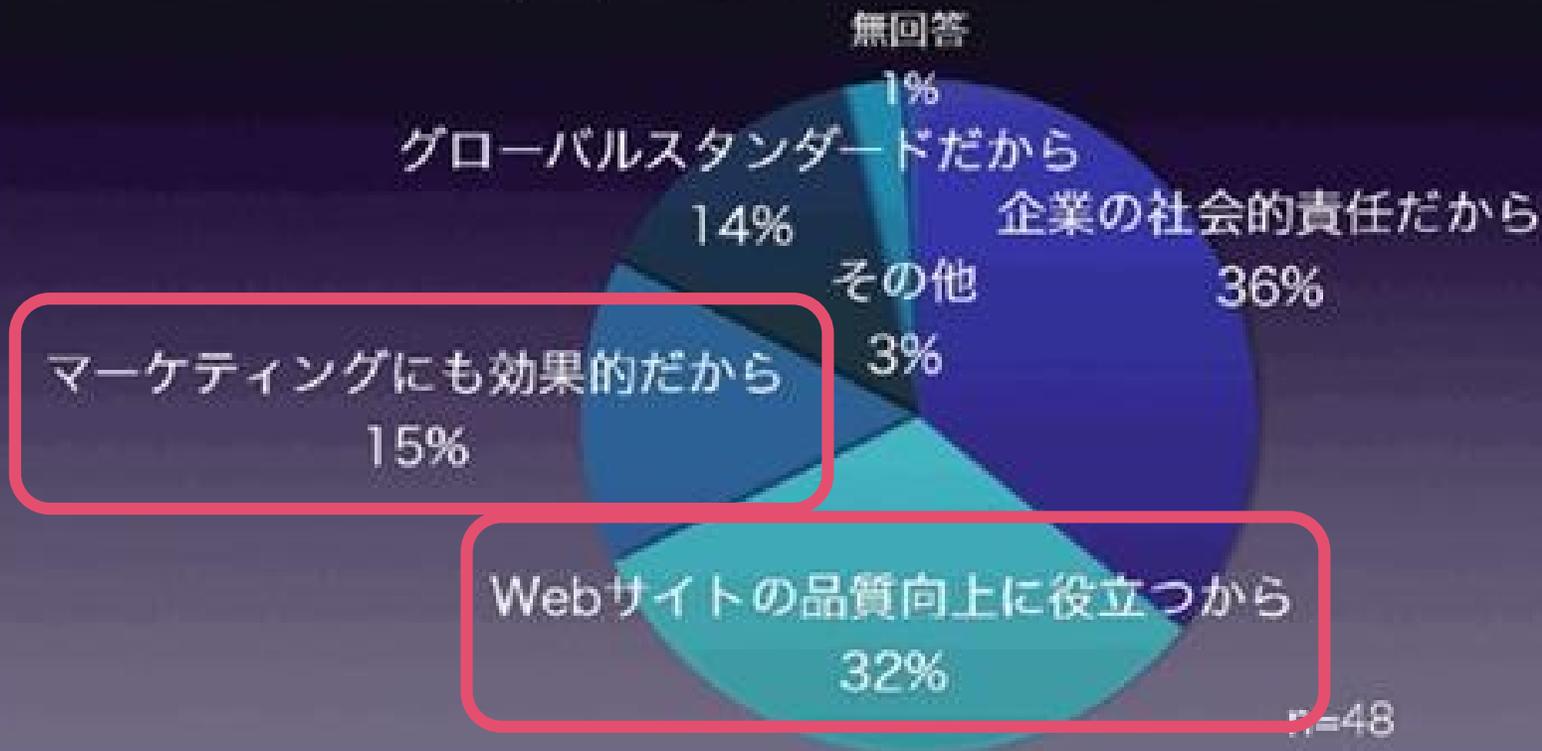


http://www.jisc.go.jp/app/pager?RKKNP_vJISJISNO=X8341-3&%23jps.JPSH0090D:JPSO0020:/JPS/JPSO0090.jsp

Webアクセシビリティに 取り組む「攻めの」理由

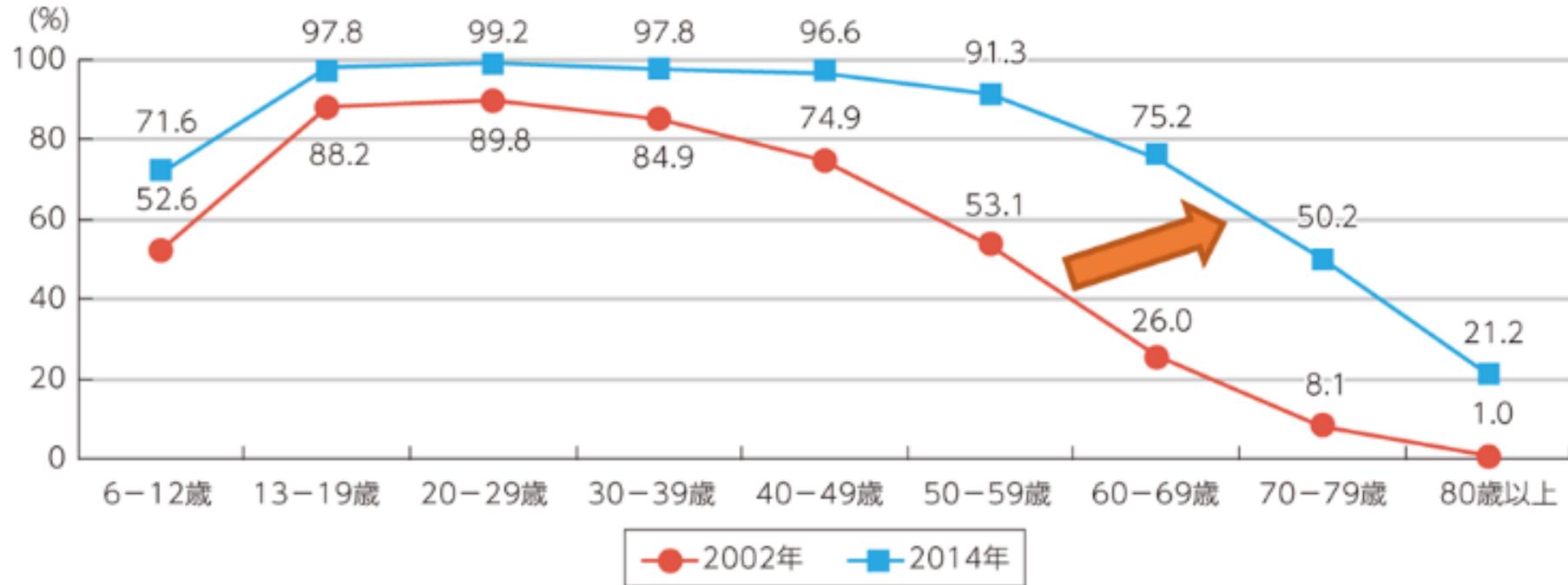
Web担当者の認識

「必要だと思う」とお答えになった理由をお知らせください (複数選択可能)



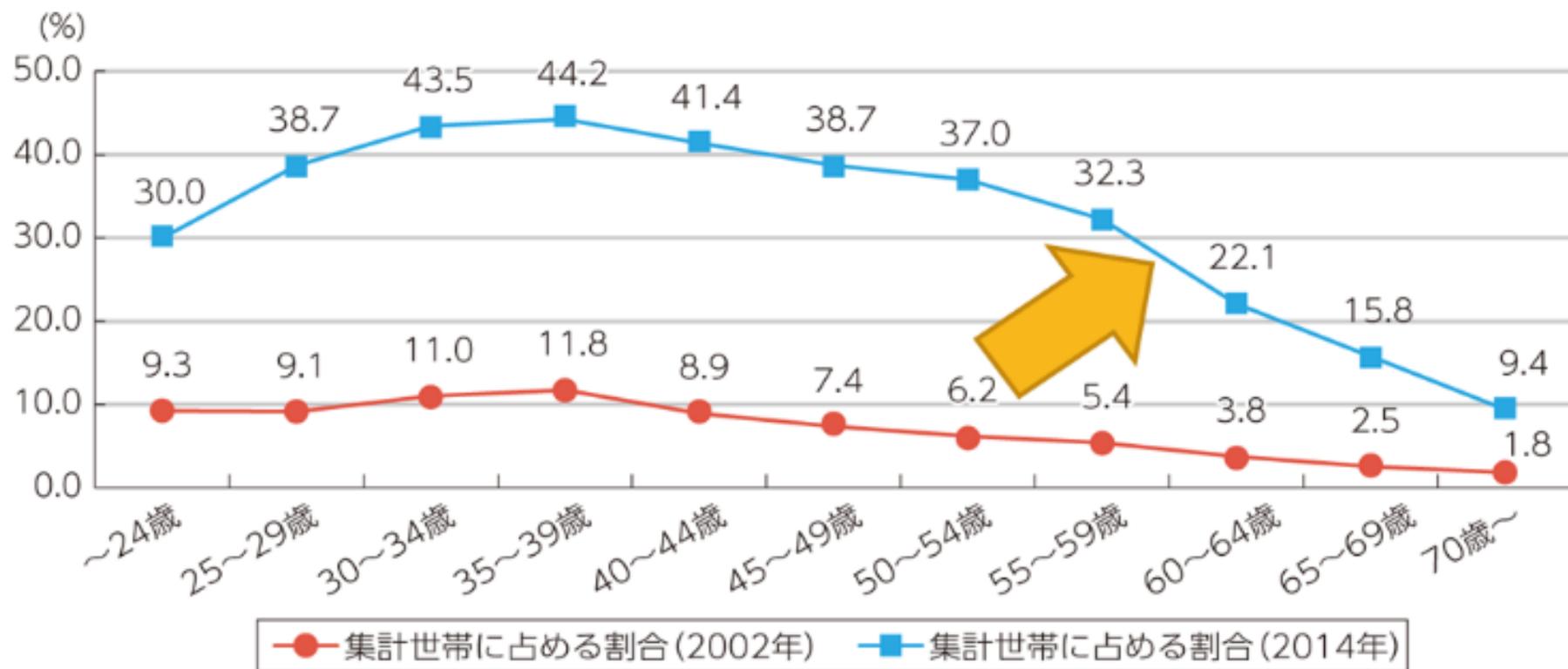
https://www.wab.ne.jp/wab_sites/contents/2335

高齢者のインターネット利用率増加



<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h27/html/nc122000.html>

高齢者のネットショッピング利用率増加



<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h27/html/nc122000.html>

障害者のインターネット利用率の高さ

<障がいのある方々のインターネット利用率（平成24年）>

	インターネットを利用している
視覚障害者	91.7%
聴覚障害者	93.4%
肢体不自由者	82.7%
障がい者全体	53.0%

http://barrierfree.nict.go.jp/relate/statistics/hc_internet.html

体験を向上するため

ユーザビリティが向上する

- 多くの状況で知覚・理解・操作のハードルが下がる
- WCAGでも「ユーザビリティが向上する」と明言

指名買いするユーザーが現れる

- アクセシブルなもの以外は使えないユーザーがいる
- 他ではできないことができた → ロイヤリティ最大
- コミュニティ内での推奨意向もアップ

利益を上げるため

効率よくビジネスを回す下地となる

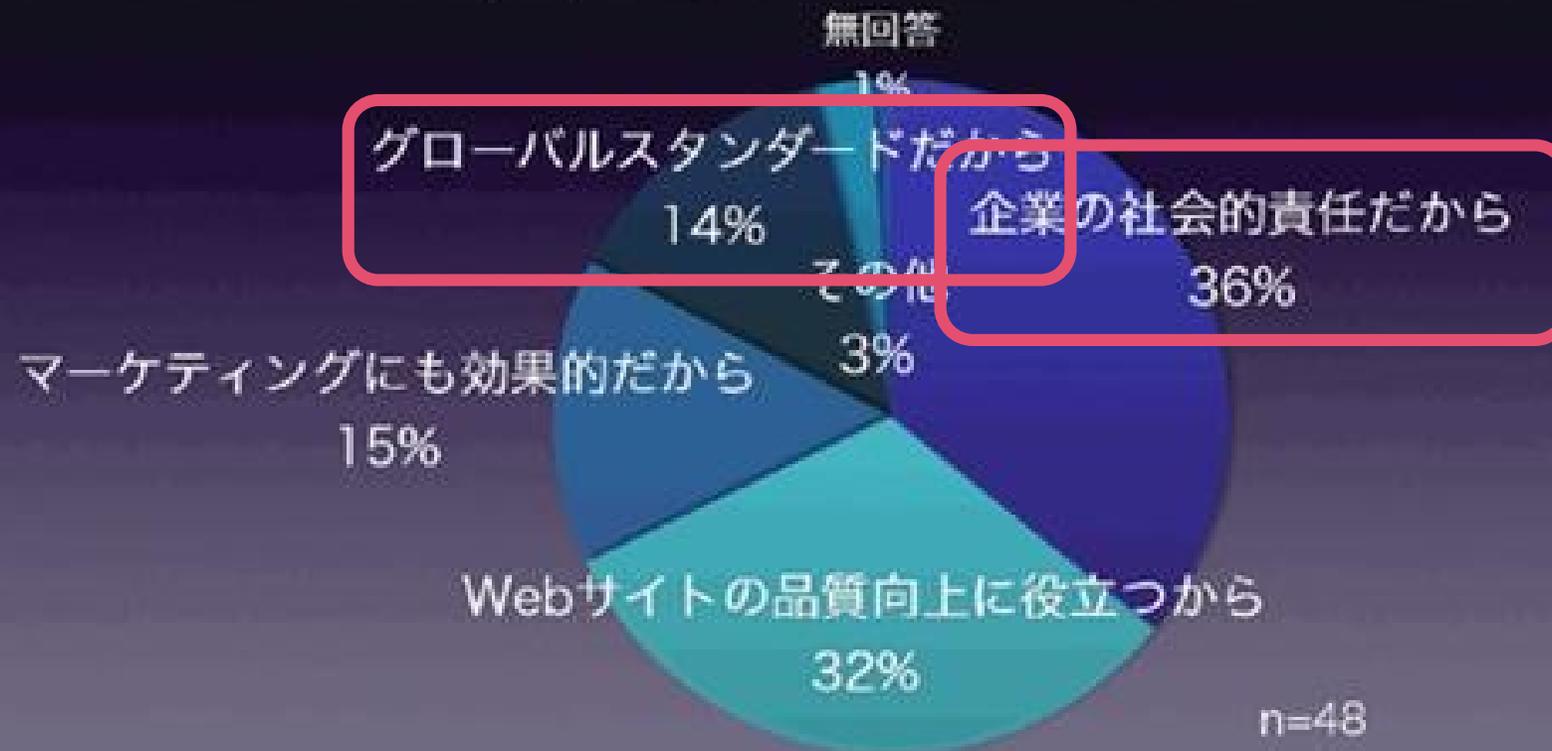
- 利用できる状況が最大化され、
機会損失を防ぎ、全体のパイが広がる
- テンプレート化・ルール化により、
再利用性が上がり、運用コストが下がる

対応しない＝見えないコスト流出と同義

Webアクセシビリティに 取り組む「守りの」理由

Web担当者の認識

「必要だと思う」とお答えになった理由をお知らせください (複数選択可能)



https://www.wab.ne.jp/wab_sites/contents/2335

海外諸国で進む「法律による義務化」



カナダ（オンタリオ州）の「AODA」

従業員50名以上の企業はレベルA準拠



韓国の「障害者差別禁止法」

全法人が対象、技術基準は「KWCAG 2.1」



アメリカの「ADA」

明文化されていないが、近年の判例等では企業にレベルAA準拠を要求することが多い



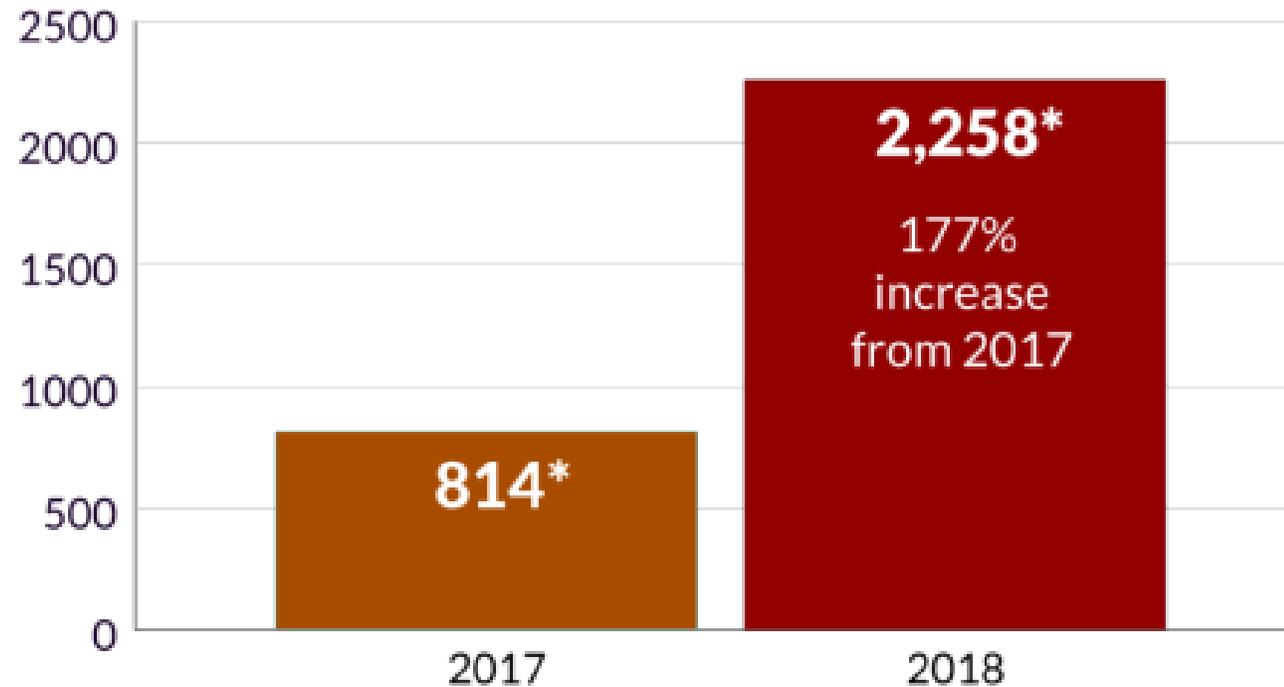
アメリカの「ACAA」

国内外の航空会社WebサイトにレベルAA準拠を要求（日本の航空会社も含む）

http://www.slideshare.net/waic_jp/webjis-x-83413

2018年のアメリカでの訴訟件数：2258

ADA Title III Website Accessibility Lawsuits in Federal Court (2017-2018)



https://www.wab.ne.jp/wab_sites/general-browse/view/3076/1

訴訟事例 : McDonald's

COOK COUNTY RECORD



Home » Stories » 2017 » April

Lawsuit: McDonald's website, mobile app not accessible to the blind, violates ADA

By Jonathan Bilyk | Apr 24, 2017



A blind man has sued McDonald's, claiming the fast food giant has discriminated against him under federal disabilities law because it has not made its smartphone app or website accessible to those with visual impairments.

On April 23, plaintiff Sean Gorecki, of Los Angeles, filed suit in Chicago federal court, accusing the Oak Brook-based McDonald's Corp. of violating the Americans with Disabilities Act, as well as California state law.

<https://cookcountyrecord.com/stories/511107875-lawsuit-mcdonald-s-website-mobile-app-not-accessible-to-the-blind-violates-ada>



Personal Tech

Apple web design violates law, claims blind person

Incompatibility of apple.com with screen-readers said to harm the sight impaired

By Thomas Claburn in San Francisco 21 Aug 2018 at 00:33 64 SHARE



Apple, which prides itself on design, faces a lawsuit alleging that its web page layout violates the law.

In [a complaint](#) filed on Sunday in a Manhattan district court, plaintiff Himelda Mendez claims that Apple's website, by virtue of its availability in Apple Stores, violates Title III of the Americans With Disabilities Act (ADA).

https://www.theregister.co.uk/2018/08/21/apple_web_design_violates_law_claims_blind_person/

訴訟事例：Beyonce

Beyoncé

● This article is more than 9 months old

Beyoncé's Parkwood Entertainment sued over website accessibility

A lawsuit claims beyonce.com violates the Americans With Disabilities Act by failing to accommodate visually impaired users



▲ Beyoncé. Photograph: Evan Agostini/AP

Laura Snapes

Fri 4 Jan 2019 10:50 GMT



175

A class action lawsuit claims that Beyoncé's official website violates the Americans With Disabilities Act (1990) by denying visually impaired users equal access to its products and services, according to [the Hollywood Reporter](#).

<https://www.theguardian.com/music/2019/jan/04/beyonce-parkwood-entertainment-sued-over-website-accessibility>

訴訟事例 : Domino's

Sections

Los Angeles Times

LOG IN



Supreme Court allows blind people to sue retailers if their websites are not accessible



A Domino's in downtown Pittsburgh. (Gene J. Puskar / Associated Press)

By DAVID G. SAVAGE | STAFF WRITER OCT. 7, 2019 | 3:27 PM

WASHINGTON — The Supreme Court cleared the way Monday for blind people to sue Domino's Pizza and other retailers if their websites are not accessible.

<https://www.latimes.com/politics/story/2019-10-07/blind-person-dominos-ada-supreme-court-disabled>

日本でも「障害者差別解消法」が施行

障害者の権利の保障、実質的平等の確保が目的

- 環境の整備（事前的改善措置）
（第五条）
- 障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止
（第七条第一項、第八条第一項）
- 合理的配慮の提供
（第七条第二項、第八条第二項）

2016年4月1日 施行

こんなことで困っていませんか？

障害があることで障害のない人たちとは違う扱いを受けて困った、自分の障害に合った必要な工夫ややり方をしてもらえなかったことはありませんか？

お店に入ろうとしたら車いすを利用していることが理由で、断られた。



アパートの契約をするとき、「私には障害があります」と伝え、障害があることを理由にアパートを貸してくれなかった。

災害時の避難所で、障害のある人がいると管理員に伝え、必要な情報が音声でしか伝えられなかった。



スポーツクラブや貸い草の教室などで障害があることを理由に、入会を断られた。



交通機関を利用したいとき、どの乗り物に乗ったらいいのかわからないので職員に聞いたが、わかるように説明してくれなかった。



役所の会議に呼ばれたので、わかりやすく説明してくれる人が必要だと伝えていたが、用意してもらえなかった。

みんなの声を受けて、障害者差別解消法ができました。

障害者差別解消法では、「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」が、差別になります。

「不当な差別的取扱い」

例えば、「障害がある」という理由だけでスポーツクラブに入れないこと、アパートを貸してもらえないこと、嫌いだからといってお店に入れないことなどは、障害のない人と違う扱いを受けているので、「不当な差別的取扱い」であると考えられます。ただし、他に方法がない場合は、「不当な差別的取扱い」にならないこともあります。

「合理的配慮をしないこと」

障害のある人に声だけで話す、視覚障害のある人に筆談を減らすだけで読みあげない、知的障害のある人にわかりやすく説明しないことは、障害のない人にはきちんと情報を伝えているのに、障害のある人には情報を伝えないことになります。障害のある人が困っている時にその人の障害に合った必要な工夫ややり方を相手に伝えて、それを相手してもらうことを合理的配慮といいます。障害者差別解消法では、役所や会社・お店などが、障害のある人に「合理的配慮をしないこと」も差別となります。

役所と会社・お店などではちょっと違う

不当な差別的取扱いをすることは、役所も会社・お店なども禁止されます。役所は、必ず合理的配慮をしなければなりません。しかし、会社・お店などは、障害のある人が困らないようにできるだけ努力することになっています。

	役所	会社・お店など
不当な差別的取扱い	してはいけません	してはいけません
合理的配慮	しなければなりません	できるように努力してください

ただし、合理的配慮のために、例えば、お金がかかりすぎたりすることもあります。その場合、他の工夫ややり方を考えることになります。

合理的配慮の要求

ふとう さべつてきとりあつか
不当な差別的取扱いをすることは、

やくしょ かいしゃ みせ きんし
役所も会社・お店なども禁止されます。

やくしょ かなら ごうりてきはいりよ
役所は、必ず合理的配慮をしなければなりません。

かいしゃ みせ しょうがい ひと こま
しかし、会社・お店などは、障害のある人が困らない
ようにできるだけ努力どりょくすることになっています。

	やくしょ 役所	かいしゃ みせ 会社・お店など
ふとう さべつてき とりあつか 不当な差別的 取扱い	しては いけない	しては いけない
ごうりてきはいりよ 合理的配慮	しなければ ならない	するように 努力 <small>どりょく</small>

ごうりてきはいりよ たと
ただし、合理的配慮のために、例えば、

かね
お金がかかりすぎたりすることもあります。

ばあい ほか くふう かた かんが
その場合、他の工夫ややり方を考えることになります。

総務省 みんなの公共サイト運用ガイドライン

The screenshot shows a web browser window displaying the official website of the Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC). The page title is "みんなの公共サイト運用ガイドライン (2016年版)". The breadcrumb trail is: 総務省トップ > 政策 > 情報通信(ICT政策) > ICT活用の促進 > 情報バリアフリー環境の整備 > みんなの公共サイト運用ガイドライン (2016年版). The page content includes a sidebar with navigation links such as "情報バリアフリー環境の整備", "情報アクセシビリティの確保", and "視覚障害者向け放送の普及促進". The main content area features the title "みんなの公共サイト運用ガイドライン (2016年版)" followed by an introductory paragraph and a list of links to download the guidelines in PDF, Word, and Excel formats.

総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

総務省トップ > 政策 > 情報通信(ICT政策) > ICT活用の促進 > 情報バリアフリー環境の整備 > みんなの公共サイト運用ガイドライン (2016年版)

みんなの公共サイト運用ガイドライン (2016年版)

「みんなの公共サイト運用ガイドライン」(以下、「運用ガイドライン」という。)は、国及び地方公共団体等の公的機関(以下、「公的機関」という。)のホームページ等が、高齢者や障害者を含む誰もが利用しやすいものとなるように、公的機関がウェブアクセシビリティの確保・維持・向上に取り組む際の取組の支援を目的として作成された手順書で、2016年版となる本書は、2016年のJIS X 8341-3の改正に合わせ、2010年度版を改定するものです。

総務省では、JIS X 8341-3の制定・改正に合わせ、これまで2005年度に「みんなの公共サイト運用モデル」を策定し、2010年度に改定を行いました。このたびのJIS X 8341-3の改正に合わせ、有識者や地方公共団体、関係団体等の御見・御意見を伺いつつ、この手順書をより分かりやすく刷新し、名称も「みんなの公共サイト運用ガイドライン」に改めました。

本書では、公的機関でウェブアクセシビリティへの対応が求められる背景や、JIS X 8341-3:2016に基づき実施すべき取組項目と手順を解説します。また、各取組に関し、実施する際に重視すべき考え方、取り入れるべき方法等も解説するとともに、参照又は活用すべき資料を案内します。なお、2010年度版と同様、技術上の解説は原則として運用ガイドラインでは行わず、ウェブアクセシビリティ基盤委員会のガイドライン等を案内します。

<みんなの公共サイト運用ガイドライン>

- みんなの公共サイト運用ガイドライン (2016年版) ([PDF 3.5MB](#) / [Word 9.3MB](#))
- [ウェブアクセシビリティ取組確認・評価表 \(Excel 28KB\)](#)

「ウェブアクセシビリティ取組確認・評価表」は、ウェブアクセシビリティの確保・維持・向上の取組について、毎年継続的に確認し評価するために、運用ガイドラインにおいて作成したものです。1年に1回、本表を用いて取組内容の確認を行い、その結果を、各団体ホームページ等で公開することを推奨します。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/guideline.html

調査結果の公表が開始されている

2018年度調査結果（1）

◆ 団体種別ごとの結果

- 公式ホームページの全ページ(全HTMLファイル)に対して、問題のあるページの割合を集計。
- 調査対象全体の平均は75.12%。
- 独立行政法人の平均は70.79%、地方独立行政法人の平均は83.50%。

(2018年度調査)団体種別ごとの問題のあるページの割合

	団体数	問題のあるページの割合
独立行政法人	87	70.79%
地方独立行政法人	142	83.50%
合計	229	75.12%

(2017年度調査)団体種別ごとの問題のあるページの割合

	団体数	問題のあるページの割合
国の機関	44	45.63%
都道府県	47	39.86%
指定都市	20	47.32%
その他市	771	53.01%
特別区	23	40.54%
町村	927	65.97%
合計	1,832	52.11%

http://www.soumu.go.jp/main_content/000613207.pdf

企業Webサイトリニューアルの中で アクセシビリティに取り組んだ事例



株式会社U'eyes Design リサーチャー

諸熊 浩人 (もろくま ひろと)

**なぜ企業はWebアクセシビリティに
取り組むのか？**

目次

1. 発表者紹介
2. コーポレートサイトリニューアルの背景
3. 「アクセシビリティ対応」の意思決定まで
4. サイトリニューアルまでの流れ
5. 結果と今後の展望



発表者紹介

●株式会社U'eyes Design

新しい視点で、人・組織・ビジネス・サービスを描くデザインパートナー

提供サービス：

ビジネス創出, 組織、チーム開発, 人材育成, UXデザイン

●U'eyes Designにおける諸態

1. ウェブサイトの品質を見える化するシステムの開発
2. 社会課題、トレンドの調査・分析
3. サウンドのデザイン
4. 広報部

U'EYES design

★ブース出展中★

ホール8 B048

トータルソリューション



事例：行政情報ポータルサイトに関するサービス
デザイン活動におけるワークショップ支援



コーポレートサイトリニューアルの背景

- 経営理念、ビジネス方針のアップデート
- 内外へ向けた啓発、コーポレートの強化
- サイト運営の効率化

● 主な考慮事項

- 原稿の作成に専念できるようにする
- アクセシビリティに配慮する
- サイト全体で、一定の品質を担保する



リニューアル前



リニューアル後



「アクセシビリティ対応」の意思決定まで (1/2)

● 啓発「アクセシビリティ対応の必要性」

(1) 「アクセシブル」は当たり前品質

- 「**アクセシビリティを無視**」したいと思っている人はいない
- 使いやすい = アクセシブル X (公立的 + 満足)

(2) 当社にとっての「ビジネス的な価値」

- 高齢者、障害者を対象とした製品・サービスを提供する企業との交流がある
- 自社で、アクセシビリティの自動検証ツールを開発・提供している
- 障害を持つユーザーもアクセスしてくる可能性がある

→ 結果、要求仕様書(RFP)に「**アクセシビリティ対応**」を加えることを実現



「アクセシビリティ対応」の意思決定まで (2/2)

● 「アクセシビリティ対応」の意思決定を実現できた背景

(1) 「人間の多様性」を認め合える場の醸成

- 「人」を「**ヒューマンファクターズ**」の知見で学んでいる
 - 障害者、高齢者を含めた、多様な特性を持つ利用者を観察している
- ※ 「**障害者**」だからではなく、「**人は多様**」だから、違いを認め合える

(2) 社内での啓発活動の成果

■ 個人の知の還元

-アクセシビリティ評価ツールを開発、提供

■ 業界動向の還元

- ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WAIC での活動
- セミナー、展示会などを通して得たアクセシビリティ業界の動向
- ユーザーコミュニティを通じた障害当事者の動向



サイトリニューアルまでの流れ (1/2)

● 実施プロセス

1. 「**アクセシビリティ対応方針**」の策定
2. ウェブサイトの作成・実装方法を検討
3. アクセシビリティに配慮したウェブサイトを実装
4. チェックツールや目視を用いて、実装されたサイトの品質をチェック

参考文献:

■ JIS X 8341-3:2016 附属書JA

「ウェブアクセシビリティの確保・維持・向上のプロセスに関する推奨事項」

「**アクセシブルなウェブサイト**」ができるまでのプロセス

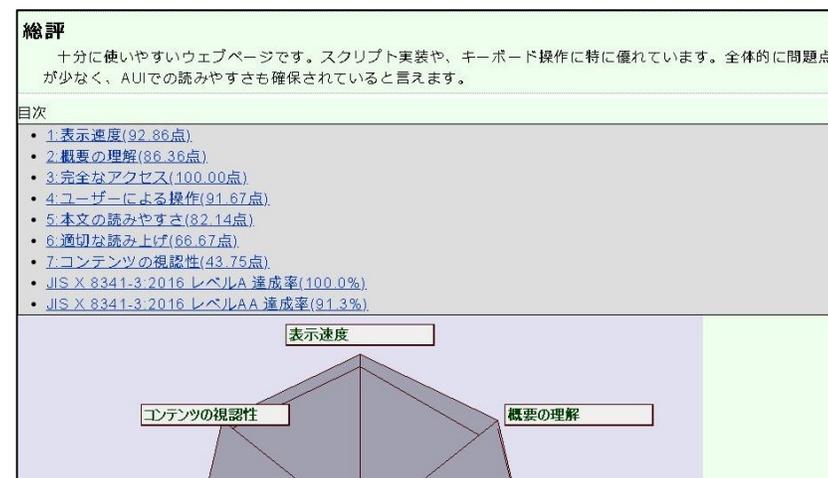
■ ウェブアクセシビリティ方針策定ガイドライン

アクセシビリティに配慮したサイトの「**設計図**」の作り方

<https://waic.jp/docs/jis2016/accessibility-plan-guidelines/201604/>



コーポレートサイト ウェブアクセシビリティ方針



WAIV評価結果画面



サイトリニューアルまでの流れ (2/2)

● 重要なポイント

「アクセシビリティ対応」ではなく「サイトリニューアル」

- 「**アクセシビリティ対応**」は、上流の工程から始まっている
- ユーザビリティ担保を実現する設計プロセス「**ISO 9241-210**」とも類似

「アクセシビリティ方針」の意味

- 「**JISに対応している**」ことは、訪問者にとって重要ではない
- 訪問者が、「**このサイトはちゃんと使えるか**」を確認するためのシンボル

「アクセシビリティの品質チェック」の意味

- 訪問者が、「**このサイトはちゃんと使えるか**」を確認するための詳細データ
- 現在の実力値の可視化
- 今後の改善点の可視化

※ 「**バグ出し**」のため、「**チェックしながら実装**」があるべき姿



結果と今後の展望

● リニューアルによる効果

- 個々のページが、「小見出し」で整理されて、読みやすくなった
- どのページでも、共通の作法で閲覧できるようになった
- 掲載される写真に付記する代替テキストのルール化ができた

● 運用後の活動

- 残課題への対応
- 追加、更新されるコンテンツのアクセシビリティ対応



多様なユーザーの 声を聴こう

Cocktailz 伊敷 政英

自己紹介



伊敷 政英 (いしき まさひで)

- 1977年3月 東京で生まれる
- 1995年3月 筑波大学附属盲学校高等部普通科卒業
- 2000年3月 東京都立大学理学部数学科卒業
- 2003年4月 ITコンサルティング会社入社。
- 2009年5月 ITコンサルティング会社退職
- 2010年8月 Cocktailzとして活動開始
- 2011年1月 ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG2委員
- 2015年5月 ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG2主査
- 2017年7月 ウェブアクセシビリティ基盤委員会 副委員長

趣味：音楽、アルトサクソ、お酒、ボクシング
都内で一人暮らし

伊敷の意識

- ウェブサイトの発注者・制作者とユーザーを近づけたい
- アクセシビリティに携わる障害当事者を増やしたい

サニーバンク

- 障害者専門クラウドソーシングサービス
- 視覚だけでなく聴覚障害、肢体障害、発達障害、精神障害などすべての障害をカバー

主な業務

- データ入力、ライティング など
- アクセシビリティ診断

アクセシビリティ診断

- 障害当事者がユーザーとしてウェブサイトやアプリなどを使用し、良い点・問題点をレポートする
- ウェブサイトやアプリの良い点・問題点をソースレベルで指摘し改善提案
- JIS X 8341-3に基づく試験

アクセシビリティ講習会

- これまでに3回実施（3月、5月、8月）
- 視覚障害だけでなく聴覚障害や発達障害のある方も受講
- 座学とワークショップで合計3時間

講習会の主な内容

- 座学
 - ウェブアクセシビリティとは
 - 業務内容と進め方
 - レポートの書き方
 - ウェブアクセシビリティの基本
- ワークショップ
 - 演習用サイトを題材に、良い点・問題点を探してもらいレポート案を作成
 - 参加者同士でシェアして議論

受講者からの声

- 良い点や問題点を具体的に書くのは初めてだったがなかなか難しい。経験を積んでしっかりできるようになりたい。
- 発達障害のある人も明朝体は読みづらい
- 聴覚障害のある人にとっては難しい文章はわからない。小学生にも理解できるような文章にしてほしい

最後に

- JIS X 8341-3は大切だが、JISだけでは不十分
- ユーザーと接点を持ち、声を聴くことが不可欠
- 障害者雇用の新たな一手になる